



# 地域・社会の笑顔のために

## 地域に根ざした社会貢献活動

「食を通じ、みなさまに笑顔をお届けしたい」という思いのもと、身近な食品についての知識と食文化を伝えるための活動や、当社グループの事業を地域の皆様に知っていただくための活動を行っています。

PICK UP!

## 次世代への食育活動

当社グループでは、次の世代を担う子供たちに食文化や食の大切さを伝えるため、食育出張授業や工場見学会を実施しています。2015年度は新たな取り組みとして、高校生を対象にしたメニューコンテストを実施しました。

### 「スマイル“フード”プロジェクト in 東北 2015」

2015年6月から11月にかけて、東北地方の農業・水産系の高校生を対象に「スマイル“フード”プロジェクト in 東北 2015」を実施しました。食の未来を担う若者による地域の食文化の創造をサポートすることを目的に、地元の食材を使ったフリーズドライスープの新しいメニューを募集したところ、39チームの応募がありました。

書類選考で5チームを選抜し、決勝大会を行いました。審査は、メニューのプレゼンテーションとスープの試食によって行われ、その結果、優勝は青森県立柏木農業高等学校の「津軽仕立てのロックなスープ」となりました。優勝したチームの皆さんには、レシピを製品の形にしたものを贈呈しました。



決勝大会に参加した皆さん



優勝した柏木農業高等学校の皆さん

## こどもラーメン道場

### 北海道工場

北海道工場では、札幌市生涯学習センターと共同で、「こどもラーメン道場～マルちゃんで手打ちめんじんにチャレンジ～」を開催し、親子7組14名が参加しました。当日は、北海道工場で使用している小麦粉を使った手打ちラーメンやチャーシューを作り、あわせて工場見学を実施しました。



親子で力を合わせてのラーメンづくり



製造ラインの見学

## 小学生工場見学会

### 相模工場

相模工場では、近隣にある比々多小学校の3年生117名と、伊勢原小学校の3年生102名を対象に、工場見学会を実施しました。当日は、チルド麺「マルちゃん焼そば」の製造ラインを見学し、その後、食事の栄養とバランスについて考える食育授業や、できたての焼そばの試食を行いました。

## 親子冷蔵庫見学会

### 東京冷蔵部

東京冷蔵部では、神奈川県川崎市在住の親子を対象にした見学会を、東扇島第一冷蔵庫で実施しました。冷蔵庫内では、防寒着やヘルメットを着用し、-23℃～-30℃の極寒の世界を体感していただきました。また、濡れたタオルを振り回して凍らせる実験や、自動倉庫の見学を行いました。



冷蔵庫内の見学

### 地域・社会の方々と共に

VOICE

冷蔵庫の見学会は、初めての試みのため、喜んでいただけるか不安でしたが、皆さんの驚きや歓声を聞くことができ安心しました。冷蔵庫事業への親しみを感じていただく良い機会になったと思います。



東京冷蔵部  
東扇島第一冷蔵庫  
瀧澤 伸行

お客様

地球

地域・社会

従業員

ガバナンス

海外

## 社会貢献ハイライト



### 24時間テレビに協賛

「24時間テレビ38 愛は地球を救う」に協賛しました。協賛を始めて7年目となりますが、2015年度も放送日の2日間で、本社がある品川駅周辺の他、全国20ヶ所で街頭募金などのチャリティー活動を行い、当社グループの社員約360名が参加しました。



### 少年剣道・柔道教室の実施

本社近隣の小学生を対象に、社内の武道場にて「マルちゃん夏季少年剣道・柔道教室」を実施しました。稽古では、剣道部・柔道部に所属する社員が直接指導を行い、その後トーナメント形式の試合を実施して、稽古の成果を競い合っていました。



### 「マルちゃん杯少年柔道大会」を主催

小中学生を対象に、全国7地区で「マルちゃん杯少年柔道大会」を主催し、約2,000チーム・14,000人が参加しました。この大会は、健康で丈夫な体と、礼儀や道徳を重んじる心を育ててほしいとの思いから、1986年より開始されています。



### 稚魚放流活動

田子工場では、今回で17回目となる稚魚放流活動を行いました。当日は地元の漁協やこども園・幼稚園の園児の皆さんに手伝っていただき、16,000匹のカサゴの稚魚を放流しました。また、工場で製造している経節や、身近な魚についての教室も開催しました。



### 工場見学の受け入れ

各地の工場では、周辺地域にお住まいの方を対象に工場見学を行っています。専用の見学通路を設けている北海道工場や関東工場では、近隣の小学校や地域の団体を対象に工場見学を実施しており、毎年大変多くの方に来場していただいています。



### ウナギの研究活動

(株)いらご研究所では、ウナギの稚魚であるシラスウナギの種苗生産技術に関する研究を行っています。ウナギの養殖は天然のシラスウナギを捕獲して行いますが、近年漁獲量が激減し安定供給が危ぶまれています。日本の食文化を守るため、早期の技術開発を目指します。